

Press Information

東京オートサロン2010 with NAPACにコンセプトモデルなどを出展

(株)ホンダアクセス(社長:西浦康親)は2010年1月15日(金)から17日(日)まで、幕張メッセ(千葉県)にて開催される「TOKYO AUTO SALON 2010 with NAPAC」(主催:東京オートサロン事務局)にコンセプトモデルなどを出展する。

昨今の環境志向の高まりとハイブリッドカーを中心としたエコカーへのシフトが進む時代を背景に、ホンダアクセスではインサイトをベースとしたコンセプトモデルを出展。新時代のハイブリッドカーカスタマイズの新価値を提案する。

コンセプトモデル「INSIGHT Sports Modulo Concept」(インサイト スポーツモデュール コンセプト)は、人気のハイブリッドカー「インサイト」をベースとし、車両の持つ高い空力性能を活かし、「Exciting Eco」をテーマに新時代のハイブリッドグランドツーリングを目指したもの。Enjoy 耐久レースへの参戦やテストコースでの走行テストや風洞実験を重ねて実効空力性能を追及。独特の「風紋」デザインのエアロパーツと、走り続けることに違和感を感じない走行性能を実現する新時代のエアロパーツ、スポーツサスペンション、ブレーキパーツを装着したモデルとなっている。

参考出展としてフリード・ライフ2台のスタイルスタディモデルを出展する。スワロフスキー社製のクリスタライズによる上品で優美なアクセサリや、デカールによる手軽で楽しい遊び心あふれる個性化など、幅広いカスタマイズの可能性を提案する。

また、Honda純正ディーラーオプションナビゲーション・オーディオシステム「Gathers」(ギャザズ)より、次世代のカーナビゲーションコンセプト提案「Gathers Advance」(ギャザズアドバンス)を展示する。

●出展車両

コンセプトモデル

INSIGHT Sports Modulo Concept (インサイト スポーツモデュール コンセプト)

参考出品

Touring Modulo INSIGHT (ツーリングモデュール インサイト)

※2009年Enjoy耐久レース参戦車両

スタイルスタディモデル

FREED Style Study (フリード スタイルスタディ)

Life Style Study 2010 (ライフ スタイルスタディ2010)

四輪用品装着モデル

Modulo INSIGHT (モデュール インサイト)

Modulo STEPWGN (モデュール ステップワゴン)

Modulo STREAM (モデュール ストリーム)

CIVIC TYPE R EURO (シビックタイプRユーロ)

Sports Modulo CIVIC TYPE R (スポーツモデュール シビックタイプR)

ナビゲーションシステムコンセプト展示

Gathers Advance (ギャザズアドバンス)

お客様からのお問合せ先は、「株式会社ホンダアクセス お客様相談室 0120-663521」へお願い致します。
受付時間:9時~12時、13時~17時(土日・祝祭日・弊社定休日を除く)

コンセプトモデル INSIGHT Sports Modulo Concept インサイト スポーツモデュール コンセプト

INSIGHT Sports Modulo Concept(インサイトスポーツモデュールコンセプト)は、人気のハイブリッドカー「インサイト」をベースに、新時代のハイブリッドグランドツーリングを目指して開発。Enjoy耐久レースへの参戦やテストコース、風洞実験を重ねて燃費と気持ちいい走りの両立をめざしたエアロパーツやサスペンション、ブレーキパーツを装着している。

2009年9月、ツインリンクもてぎで開催された「エンデュアランス・カーニバル2009もてぎEnjoy耐久レース」に、燃費と走りの両立を目指したTouring Modulo INSIGHTとして参戦。実際のレースで収集したデータを元に、さらに北海道の鷹栖テストコースでの走行を重ね、旋回性能の向上、空力のリフトバランスの最適化などで、旋回性能や高速安定性の向上を図った。

さらにテスト結果を個性的な「風紋」をイメージしたデザインのエアロパーツとして完成。これらのパーツは斬新なスタイルであるだけでなく、高速域から街中などの低速走行時にも体感できる実効空力性能を実現した。モデルでは空力に効果のある部分を蓄光塗料でデザイン処理し、視覚的にも空力性能をわかりやすくアピールしている。

インテリアもエクステリアとの統一感あるデザインを採用。上質なブラック内装にエクステリアのイメージを継承した風紋のイメージをプリントしたシルバーのパネルを配し、走る楽しみを予感させる高級感あるインテリアを提案する。

○エアロステアリングガイド

フロントエアロバンパーの形状変更により、車両サイドの空気の流れを整流し、山道などでの旋回時の旋回性能やステアフィールを向上させる。

○Aピラーエアフローガイド

Aピラーに装着することにより、ボディ中心の大きな空気の流れを損なわず、サイドにきれいに流すことにより、操作性および直進安定性を向上させる。

○エアスプリットテールフィン

フロントからの空気の流れをテール側で整流するためのフィン。直進安定性を向上。

○インホイールエアロフィン

リアドラムブレーキの周りに装着する円盤状のガイド。床面からの空気の流出量を制御し、ホイール周りの空気を整流、旋回時のタイヤの内輪接地性を高め旋回トレース性を向上。

○アウトホイールクォーターフィン

前後のアルミホイールに装着するカバー。アルミの約1/4をカバーし、ホイールから流出する空気の流れを制御することにより高速安定性と旋回性能を向上させる。



FREED Style Study フリードスタイルスタディ

FREED Style Study (フリードスタイルスタディ)は、ファミリーに人気のミニバン「フリード」をベースに、「Graceful」をテーマに大人の女性に向けて優雅なドレスアップカスタマイズする提案。スワロフスキー社製のクリスタライズをさりげなくエクステリア・インテリアに配し、上品なイメージでのカスタマイズを実現している。



Life Style Study 2010 ライフ スタイルスタディ2010

Life Style Study 2010(ライフ スタイルスタディ2010)は、「ライフ」Gタイプをベースとし、デカールによる手軽で楽しい個性化を提案するモデル。「Fun to Art」をテーマに、交通標識のフレームの中に歴代ライフをデザイン。ボディ外周をまわるとライフの歴史をたどれる、遊び心あふれるステッカーチューンとなっている。



その他の展示車両

現在販売されている純正アクセサリを装着したHonda車を展示。ショーモデルのベースともなっているインサイトを中心に、2009年10月に発売された新型ステップワゴンをはじめ、ストリーム、シビックタイプRユーロ、シビックタイプRなどの人気車種を出展する。

Modulo インサイト

Modulo ステップワゴン

Modulo ストリーム

シビックタイプRユーロ(ディーラーオプション装着車)

Sports ModuloシビックタイプR

ナビゲーションシステムコンセプト展示 Gathers Advance ギャザズアドバンス

カーナビゲーションシステムやオーディオ、およびその周辺機器をラインアップするHonda純正カーAVシステム「Gathers (ギャザズ)」が、より進化した将来のカーAVシステムとして提案する『Gathers Advance (ギャザズ・アドバンス)』。次世代の新技术を採用し、車内をもっと楽しく・もっと使いやすくするための先進的なシステムをコンセプト提案している。

Gathers Advanceのコンセプトの基本となるのは、従来のカーナビゲーションの枠を超えた全く新しい次世代情報端末。従来のカーナビは、ナビゲーションシステムにプラスアルファとして情報や音楽・映像を楽しむための機能が付与されているが、Gathers Advanceはナビの進化形として、PCやスマートフォンのような情報端末を選択。自宅やオフィスで使用しているPCと同じアプリケーションやコンテンツをクルマの中でも自在に使ったり、ナビゲーションの機能はもちろん情報・通信、エンターテインメントなどさまざまな分野での機能を選択して搭載することが可能となっていく。またパソコンでの入力操作にあたるキーボードやマウスにかわる、ユニバーサルな使い勝手のよさを追求した新しい操作系のインターフェイスを提案。今回の展示ではそのコンセプトの一部を紹介する。

○次世代情報端末

PCのOSを利用している情報端末では、PCで使われているソフトやコンテンツを端末上で利用でき、またスマートフォンなどのようにさまざまな先進機能をニーズに応じて選択して搭載できるプラットフォームを採用する。この結果、「あいまい検索」のような、通常PCで検索の際に使われる自在な検索方法が可能となる。また、車内での使い勝手のよさを考慮した、PCのキーボードやマウスにかわるジェスチャーと音声認識による端末操作方法を採用する。



○ジェスチャーリモコンステアリング／カメラ

ナビの操作を、ナビ・インパネ・ステアリング上の機械的なボタンではなく、カメラでステアリング上の手の形状を読み取って操作する全く新しい操作系の提案。より視線移動が少なく運転に集中ができるだけでなく、ボタンでの操作ではなくジェスチャーというより簡単な方法で情報端末の操作を行うことができる。また車両側に機械的なスイッチが必要なくなることから、将来は今までと全く異なるインテリアデザインが可能になる。



○あいまい検索

従来のカーナビゲーションシステムの検索ソフトではできなかったキーワード検索を、音声によるコントロールにより自由にできる機能。今回の展示では、楽曲の選択などに適用されており、曲名、アーティスト名の一部だけでもキーワード検索が可能。このような検索機能の採用により、情報端末の操作がより便利に行えるようになり、さらに他の操作へ応用することでもっと便利な操作を実現する。

○新・リア席エンターテインメントシステム

車両リア席で動画やTVを楽しめる、薄型軽量のワイドモニター。将来的には2D映像を3Dに自動変換し、専用のグラスを使って楽しめるもの。さらに携帯電話に保存された映像や高速通信インフラ経由による映像を、ダイレクトにリア席エンターテインメントシステムに送信して楽しめる携帯リンク機能を装備する新しいシステム。